

















内視鏡下椎間板摘出術 内視鏡下椎弓切除術 入院診療計画書

疾患名	腰椎 椎間板ヘルニア	腰部 脊柱管狭窄症	
診断群分類	070350 椎間板変性, ヘルニア	070343 脊柱管狭窄(脊椎症を含む)腰部骨盤, 不安定椎	

主治医	
看護師	
リハビリ療法士	
栄養士	

ID :	@PATIENTID
氏名 :	@PATIENTNAME

目 標	#VALUE!		#VALUE!		#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!
	入院日	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
目 標	<input type="checkbox"/> 入院・手術の説明がわかる	<input type="checkbox"/> 手術を受ける準備ができる <input type="checkbox"/> 不安なく手術が受けられる	<input type="checkbox"/> 痛みのコントロールができる <input type="checkbox"/> 全身状態が安定している	<input type="checkbox"/> 痛みのコントロールができる <input type="checkbox"/> 歩行器でトイレに行くことができる	<input type="checkbox"/> 痛みのコントロールができる <input type="checkbox"/> 術後合併症の兆候がない				<input type="checkbox"/> 退院の準備が整う
内 服	現在内服中の薬については指示に従って下さい 		指示のある時は手術前に飲む薬があります 点滴開始 	痛みが強い時には痛み止めを使います 	点滴終了 →				
検 査			弾性ストッキングを着用します 	足にポンプをつけ血流を促します 	出血量を見て手術部の管を抜きます 採血があります 	手術創部の確認、処置をします			(手術後8日目に手術創部のテープを外して下さい)
食 事	入院中に栄養士の訪問があります	指定時間まで飲水できます	状態により飲食開始します 						
安 静 リハビリ	リハビリスタッフが訪問します(術後に訪問する場合があります)		ベッド上で安静です 手術6時間後よりコルセットをつけて座位になれます	ベッド上で運動を始めます コルセットをつけて歩行訓練を始めます 	階段昇降練習を始めます 				退院後の生活についての指導があります
排 泄		(手術室で尿の管が入ることもあります)	ベッドサイドで行います	(尿の管を抜きます) トイレ歩行が可能となります 					
清 潔	手足の爪を切りましょう	入浴かシャワーができます		体を拭きます 	手術創部の状態が良ければシャワーができます 				
説 明 指 導	入院・手術についての説明があります 	麻酔科医の診察があります 	手術室看護師の訪問があります	医師から家族に説明があります 	麻酔科医の診察があります		退院指導・服薬指導があります 		
栄 養	特別な栄養管理の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	本人・家族の要望			看護計画				

本人氏名	
親族または代理人氏名	続柄 :

説明日時 西暦 年 月 日 時